

～平成 19 年度全国都市再生モデル調査「歴史と出会うまちづくり」～  
高岡古城公園（高岡城跡）を活用したモデルプランの調査・検討について

都市経営課  
中心市街地活性化推進室

## 1 はじめに

高岡が開町して以来 400 年間、市民が守り育ててきた豊富な歴史・文化資産を活用し、中心市街地のにぎわいづくりにつなげ、新たな都市モデル像の構築を図るため、国からの委託金を得て、本年 10 月から高岡古城公園を拠点としたまちなかの回遊性創出実験(トレイル実験など)を行っている。

このたび、「高岡古城公園を考える会」を発足させ、古城公園を活用したモデルプランについての調査・検討を開始する。 【第1回:11月7日(水)19:00 生涯学習センター5階研修室】

## 2 「高岡古城公園を考える会」

### (1) 調査テーマ

「歴史・文化資産としての高岡城跡を磨く」

平成 2 年に、「歴史と文化との対話」「自然（水と緑）との対話」「人と人との対話」を基本テーマとする高岡古城公園整備基本計画報告書がまとめられている。

その後、おとぎの森公園が整備されたこと、さらには世界文化遺産登録を目指した市民運動の中で城跡としての文化財的な評価が高まってきた。このため、今後の「保全や活用の指針づくり」などを見据え、古城公園（高岡城跡）が市民により親しまれ、歴史・文化資産として観光客が訪れてよかったと思える施設となるような方策について、市民と行政が共同で研究する。

### (2) 運営方針

市民参加（公募）によるオープンワークショップを取り入れながら、古城公園について日頃感じていることを自由に話し合い、これからの古城公園のあり方についてのモデルプランを策定する。

### (3) メンバー構成

次ページのとおり

### (4) スケジュール

年 月	会 議 予 定	備 考
H19 年 11 月	第 1 回考える会 【11/7(水)19:00 生涯学習センター】 ・会の立ち上げ、古城公園について学ぶ 第 2 回考える会 ・古城公園現地調査、フリートーキング	5 階研修室
12 月	第 3 回考える会（オープンワークショップ形式） ・基調講演、意見発表	参加者（公募 15 人程度）募集中
H20 年 1 月	第 4 回考える会（オープンワークショップ形式）	参加者（公募 15 人程度）募集中
2 月	第 5 回考える会(意見のとりまとめ)	
3 月	モデルプラン報告書	

## 3 実施主体

高岡市、高岡市中心市街地活性化協議会

担当 都市経営課（計画担当）内 2 2 2

## 高岡古城公園を考える会メンバー

五十音順：敬称略

	氏 名	団 体 名 等	備 考
1	荒 木 昭 則	中川3区自治会長	周辺住民
2	加 茂 輝 隆	高岡古城公園を愛する会	古城公園関係団体
3	川 端 徹 也	光のまち高岡ネットワーク推進委員会	高岡青年会議所
4	酒 井 敏 行	高岡市商店街連盟 専務理事	商工団体
5	沢 田 柁 子	観光ボランティアグループ「やまたちばな」	観光関係団体
6	柴 田 一 則	世界遺産を目指す高岡市民の会 事務局長	まちづくり団体
7	澁 谷 優 子	定塚小学校 教諭	教育関係
8	津 幡 敬 子	万葉集全 20 巻朗唱の会にいざなう会	古城公園利用団体
9	鳴 海 雄 介	富山大学芸文学部学生	学 生
10	原 英 雄	城道自治会長	周辺住民
11	樋 口 昌 三	緑の相談所 相談員	緑化関係
12	伏 江 努	たかおか観光戦略ネットワーク	観光関係団体
13	藤 島 勇 嘉	池の端通り景観推進協議会会長	周辺住民
14	古 川 光 太	富山大学芸文学部学生	学 生
15	山 本 務	高岡商工会議所 文化観光常任委員長	商工団体
16	山 本 和 代 子	高岡開町 400 年記念イベント実行委員会	歴史と出会う専門部会員

## 監修・コーディネータ

	所 属	氏 名
1	東京大学大学院工学系研究科	教授 石川 幹子（監修）
2	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科	講師 山下 英也（コーディネータ） ほか研究科員

## オブザーバー(市関係課職員)

	所 属	職 員 名
1	商業観光課	主事 山村 紘次
2	都市計画課	主任 太田 浩司
3	花と緑の課	主幹 高田 数孝
4	文化財課	主任 栗山 雅夫
5	高岡市立博物館	学芸員 仁ヶ竹 亮介